2025年８月14日

各 位

会 社 名　アライドアーキテクツ株式会社
代表者名　代表取締役会長　田中　裕志
（コード番号：6081　東証グロース市場）
問合せ先 執行役員コーポレート本部長　水野 智博
（TEL　03-6408-2791）

特別損失の計上、子会社の税金費用計上及び2025年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年12月期第２四半期連結会計期間において、特別損失の計上を行うとともに、2025年12月期通期連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、期初において非開示としておりました親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、あわせて開示いたします。

記

１．特別損失の計上及び子会社の税金費用計上について

当社は、2025年12月期第２四半期連結会計期間において、特別調査費用250百万円を特別損失として計上いたします。当該特別調査費用は、2024年12月24日付「調査委員会設置に関するお知らせ」及び2025年１月31日付「2024年12月期決算発表の延期及び調査委員会の構成の一部変更のお知らせ」に記載のとおり、当社において発生した不適切会計事案に関する調査委員会の設置に伴い、2025年12月期第２四半期連結会計期間において確定した調査委員会費用及びフォレンジック調査費用等を特別損失として計上するものです。なお、2025年12月期第１四半期連結会計期間において計上いたしました特別調査費用478百万円と合わせ、当該事案に係る特別調査費用は合計729百万円となりました。

また、本日当社では連結子会社Creadits株式会社が保有する連結子会社SuperFaction Pte. Ltd.株式すべてを2025年８月29日に取得する取締役会決議を実施致しました。Creadits株式会社では本株式売却の影響により2025年12月期に税金費用を345百万円計上する見込みとなり、当社グループの2025年12月期連結決算においても同額業績に影響する見込みです。

２．2025年12月期通期連結業績予想の修正について

（１）修正内容

2025年12月期通期連結業績予想数値の修正（2025年１月１日～2025年12月31日）

	連結売上高	連結営業損益	連結経常損益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	2,500	50	50	―	―
今回修正予想（Ｂ）	2,650	△300	△300	△1,000	△70.39
増減額（Ｂ－Ａ）	150	△350	△350	―	

増 減 率（ % ）	6.0%	―	―	―	
（参考）前期連結実績 （2024 年 12 月期）	3,463	△459	△386	△516	△36.33

（2）修正の理由

2025 年 12 月期通期連結業績予想修正において、通期営業損益は△3.0 億円の赤字見通し（期初 0.5 億円の黒字予想から下方修正）となりますが、昨年末より対応を進めている不適切会計事案の再発防止策に係る監査・内部統制体制の強化費用△2.5 億円は一過性の費用でございます。この監査・内部統制体制の強化により、信頼回復と企業体制の再構築に注力し、今後の信頼回復に向けて進めております。

また、今年上期から取り組んでいる新たな事業戦略「三層支援モデル」の確立に向けた投資を△1.0 億円程度見込んでおりますが、これは来期以降のさらなる成長の土台となる収益基盤拡大に直結するため、必要な投資であると位置付けております。

3．親会社株主に帰属する当期純利益の開示について

期初予想において非開示としておりました親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、非開示の主要因であった調査委員会の費用が確定したことにより、開示することといたしました。調査委員会費用のうち第 1 四半期に 478 百万円、第 2 四半期に 250 百万円の計 729 百万円を特別損失として、投資有価証券売却益 357 百万円を特別利益として計上したことに加え、Creadits 社の法人税等 345 百万円を加味し、親会社株主に帰属する当期純利益を△1,000 百万円といたします。

4．今後の見通し

今回の特別損失の計上及び下期で見込んだ再発防止のための監査・内部統制体制の強化に伴う費用は、いずれも今期限りの発生であり、来期以降は営業損益、経常損益、親会社株主に帰属する当期純利益への影響はありません。

今期の赤字は、事業悪化によるものではなく、「信頼回復」と「将来の成長」の双方を実現するための戦略的なものであり、来期以降の利益回復に向けた確かなステップと位置付けております。株主・投資家の皆様におかれましては、なにとぞご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

以 上